

第3回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集

万葉集に残されたさまざまな情景を
君の感性で切り取って見せてください

2027年1月7日(木) 締め切り

秀作20名にQUOカード5000円分プレゼント！

■ 参加方法 ■

【応募資格】 ジュニア（18歳以下） おとな枠（19歳以上）

ジュニアの応募が少ない時は「おとな枠」からも選びます

※おとながジュニアと一緒に写真や歌を撮影・選定・投稿した場合はジュニアの応募となります

君なりの四季折々の万葉集の情景を撮影したら
高岡市万葉歴史館公式の

Instagram(@manreki) もしくは X(@manreki) をフォローして



スマホで万葉集2026 と 歌番号

(19歳以上の方は「おとな枠」記載)をつけて投稿！

メールでも応募できるよ manreki2@p1.tcnet.ne.jp

詳細・お問い合わせは
高岡市万葉歴史館HPを見てね



●歌番号とは、万葉集の歌を探しやすくする番号。わからない時は「この歌は何番？」と当館にきいてね！



迷ったら、この一首から！ インスピレーションで あなたの一枚を投稿してね！

● 本当にかげがないのなことって何？

銀も しろかね 金も玉も くかね たま なにせむに まさ 優れる宝 たから 子に及 し かめやも （巻五・八〇三 山上憶良）

銀も 金も玉も どうして 優れた宝は子どもに及ぼうか 我が子以上の宝はないのだ

● 美しさのおここのなにかに気づく

立山 たちやま に降り置ける雪を とこなつ 常夏に見れども飽 あ かず かむ 神 かむ からならし （巻十七・四〇一 大伴家持）

立山 たちやま に降り置いた雪は夏の間いつ見ても見飽きることがない 神としての品格ゆえであろう

● この桜の花を、遠くにいる友人に見せてやりたい、一緒に見たい

我が背子 せこ が古き垣 かきつ 内の桜花 いまだ含めり 一目見 ひとめ に来 こ ね （巻十八・四〇七七 大伴家持）

親しい友よ 君が住んでいた屋敷の桜の花は まだ蕾 つばみ だ 一目見においで



● 子が親との別離をおもう。子どもからの視線

父母 ちちはは が頭掻 かしらか き撫 な で 幸 さ くあれて言 けとば ひし 言葉 ことば ぜ忘れ さきもりはせつか かねつる （巻二十・四三四六 防人文部稚麻呂）

別れのときに、父と母とが私の頭を撫でまわし、「幸くあれ」くれぐれも無事でお帰りといった言葉が忘れられない

● 気の合う者同士であそびにでかける喜び

馬 うま 並 な めていざ打ち行 う かな （巻十七・三九五四 大伴家持）

馬を勢ぞろいしてさあ鞭打って出かけよう。洪谿（雨晴海岸）のさっぱりとした清い磯のめぐりに波が寄せるのを見ようじゃないか

